

2017.11.08
▼長野の工事現場で
鉄板倒れ男性重傷

8日午後1時45分ごろ、長野市戸隠豊岡の住宅敷地内に掘った深さ約2メートルの穴の中で、同市若槻東条の土木作業員北島貞行さん(62)が倒れた鉄板の下敷きになった。長野中央署によると、北島さんは市内の病院に搬送され、首の骨を折る重傷。北島さんは浄化槽設置のため、1人で穴の底に砂利を敷いていた。鉄板は崩落を防ぐために穴の壁に設置しており、同署が倒れた原因を調べている。